



先端生物学特別講義D 特別セミナー 第60回 HiHA Webinar

Hiroshima Research Center for Healthy Aging (HiHA)

共催: 広島大学健康長寿研究拠点

HIROSHIMA UNIVERSITY

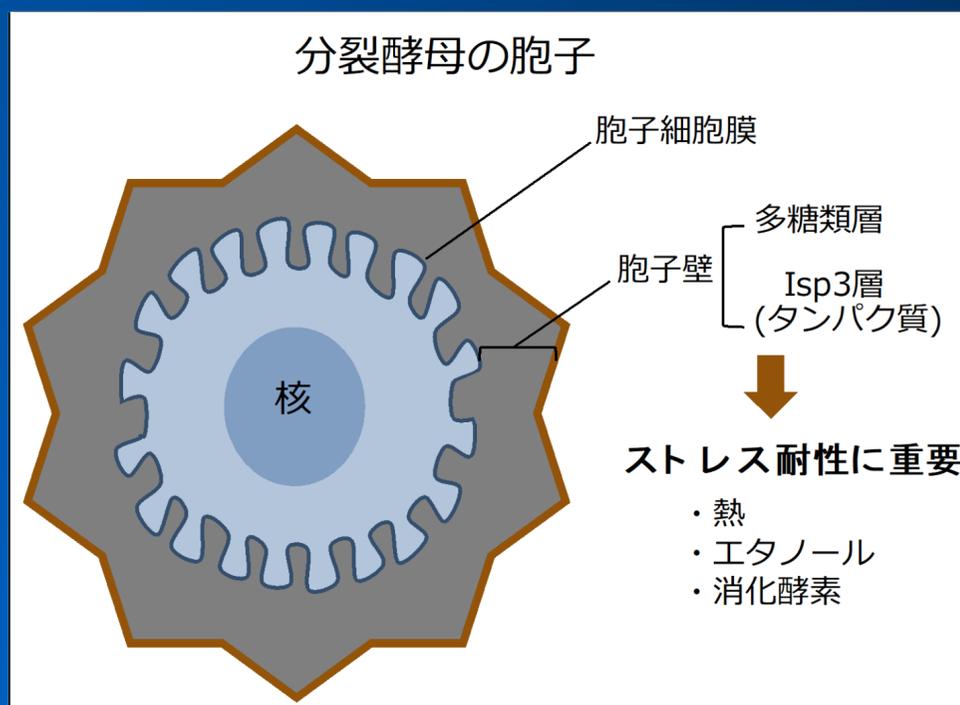
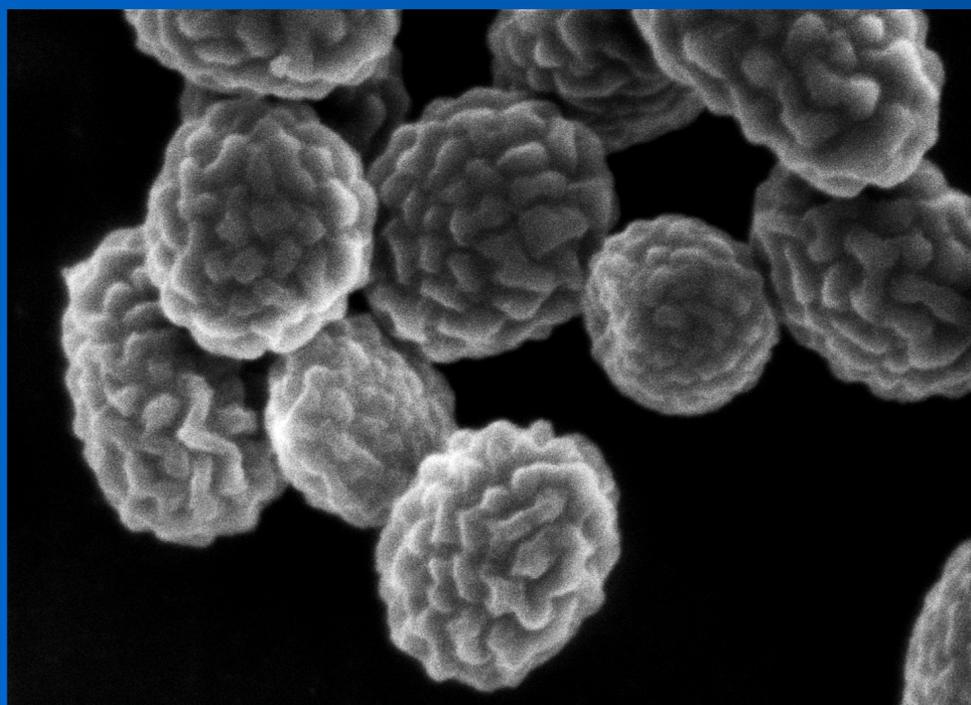
分裂酵母胞子に見られる特徴的な構造の形成メカニズム

中村 太郎 教授
大阪市立大学理学研究科

(世話人: 水沼 正樹
大学院統合生命科学研究科
生物学プログラム)

〈概要〉 分裂酵母の胞子は、様々なストレスに耐性をもつ休眠細胞である。電子顕微鏡で観察すると、胞子は金平糖のようにデコボコしており、さらに表面は縞状の層に覆われている。また、細胞膜には深い溝が平行に並んでいる。

本セミナーでは、このような特徴的な構造がどのようなメカニズムでできるか、またそれが生理学的にどのような意味があるか、解析した結果について紹介したい。



開催日時: 令和3年 2月 4日(木) 13:30-15:00

Zoomによるweb seminar

ミーティングID: 957 7108 0671 入室PW: 810868

* 本セミナーは、統合生命科学研究科セミナーとして、プログラム共同セミナーの対象です。なお、生物学特別講義D及び先端生物学特別講義Dの受講者は、今回のセミナーは、プログラム共同セミナーとしてではなく集中講義として受講することになります。

お問い合わせ先

水沼 正樹: E-mail mmizu49120@hiroshima-u.ac.jp TEL 082-424-7765